



岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和8年10月2日（金）岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
畜産研究所	養豚・養鶏研究部	安形	直通 0575-22-3165 FAX 0575-22-3164
農政課	農業研究推進係	安田	内線 4025 代表 058-272-1901 FAX 058-278-2680
畜産振興課	養豚・養鶏係	加藤	内線 4134 代表 058-272-8449 FAX 058-278-2694

新たな岐阜県産ブランド地鶏の作出に向けた種鶏の検討会を開催します

畜産研究所では、国天然記念物である「岐阜地鶏」を活用した新たな肉用地鶏の作出に取り組んでいます。

このたび、今後の育種・改良の参考とするため、候補となる種鶏について、関係者による試食及び意見交換会を下記のとおり開催します。

記

- 日時 令和8年10月16日（金）10：30～12：00
- 場所 道の駅 月見の里南濃 レストラン月見茶屋
（海津市南濃町羽沢673-1）
- 内容 新たな岐阜県産ブランドとなる種鶏の検討について
（1）研究概要説明
畜産研究所養豚・養鶏研究部 主任研究員 ^{あさの}浅野 ^{しょうた}将太
（2）候補となる種鶏の試食
- 参集者 関係養鶏農家、県
- 備考 取材を希望される場合は、10月9日（金）までに農業研究推進係へご連絡ください。

<経緯>

岐阜県のブランド地鶏として、肉用奥美濃古地鶏が長く定着していましたが、令和7年度をもって素ひなの供給が終了されました。一方、生産者からは後継となる地鶏を求める声が上がっており、本年度より畜産研究所において新たな鶏種の開発に向けた取組を始めています。